



平成 21 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 横浜冷凍株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉川 俊雄
(コード番号 2874 東証第 1 部)
問合せ先 経営管理部長 岩田 修自
電話番号 045-326-1010

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 11 月 14 日の決算発表時に公表いたしました平成 21 年 9 月期（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(単位：百万円)

1. 平成 21 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	64,500	1,825	1,910	1,025	19 円 78 銭
今回修正予想 (B)	55,620	570	595	255	4 円 92 銭
増減額 (B-A)	△8,880	△1,255	△1,315	△770	
増減率 (%)	△13.8	△68.8	△68.8	△75.1	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 9 月期第 2 四半期)	62,314	2,109	2,218	1,210	23 円 34 銭

2. 平成 21 年 9 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	127,500	3,600	3,775	2,010	38 円 79 銭
今回修正予想 (B)	126,640	2,455	2,675	1,340	25 円 87 銭
増減額 (B-A)	△860	△1,145	△1,100	△670	
増減率 (%)	△0.7	△31.8	△29.1	△33.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 9 月期)	125,211	3,445	3,671	1,886	36 円 38 銭

3. 平成 21 年 9 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	64,250	1,815	1,900	1,040	20 円 7 銭
今回修正予想 (B)	52,665	570	572	275	5 円 31 銭
増減額 (B-A)	△11,585	△1,245	△1,328	△765	
増減率 (%)	△18.0	△68.6	△69.9	△73.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 9 月期第 2 四半期)	62,095	2,125	2,231	1,234	23 円 81 銭

4. 平成 21 年 9 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	127,020	3,580	3,750	2,050	39 円 57 銭
今回修正予想 (B)	115,435	2,335	2,462	1,290	24 円 91 銭
増減額 (B-A)	△11,585	△1,245	△1,288	△760	
増減率 (%)	△9.1	△34.8	△34.3	△37.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 9 月期)	124,847	3,462	3,685	1,923	37 円 10 銭

5. 修正の理由（連結・個別）

当第 1 四半期の業績は、国内消費需要の低迷及び畜産品相場の急激な下落が食品販売事業に大きく影響を及ぼし、冷蔵倉庫事業でカバーできず当初計画を大幅に下回る結果となりました。足元の第 2 四半期においても同様な事業環境が続き、第 2 四半期累計期間の売上高及び利益とも前回公表値を下回る見込みとなり、また通期業績公表値に与える影響を勘案した結果、第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想を連結・個別とともに、上記のとおり修正いたしました。

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上